

取組と目標に対する自己評価シート

年度	令和元年度
----	-------

前期（中間見直し）

実施内容
自己評価結果
課題と対応策

後期（実績評価）

実施内容
<ul style="list-style-type: none">・医療情報との突合、縦覧点検・介護給付費通知・認定調査員研修の実施・ケアプランの点検・住宅改修等の点検
自己評価結果
<p>・国保連からの医療情報と介護情報を基に、随時、サービスの整合性等を点検し、誤請求があった場合は、事業所に過誤申立の指導を随時行った。（確認件数38件、ケアプラン件数0件、過誤件数16件）</p> <p>・介護給付費通知を2回発送した。（合計3,256通）</p> <p>・要介護認定調査の平準化を図り、認定調査が適切に行われるよう、介護認定調査員を対象にeラーニングテストを用いた研修を実施した。</p> <p>・居宅介護支援事業所5事業所を選定し、ケアプラン点検（20件）を実施した。ケアプランの記載内容、モニタリング、サービス担当者会議の実施方法や記録について改善するように指導を行った。</p> <p>・住宅改修等の申請時に、福祉住環境コーディネーターの資格を持つ臨時職員による点検を行っているが、今年は訪問による確認ができなかったため、次年度には訪問による確認を実施したい。</p>
課題と対応策
<ul style="list-style-type: none">・次年度には、前年度ケアプランチェックを行った事業所に、前回の指摘事項が改善されているかの点検を行う。・ケアプランの質の向上を図るため、引き続きケアプラン点検を実施する。